

【新庁舎】職員 WG 市民活動支援部会 会議録（第 1 回）

日 時：平成 30 年 8 月 30 日（木）10 時～12 時 文化会館応接室

出席者：7 人（欠席 0 人）、担当委員

1. 基本構想・検討事項について確認をする
 - ①文化会館機能及び規模
 - ②公民館事業と市民活動支援事業（社会教育課とふれあいセンターの事業）
 - ③研修室・会議室等の共同利用（庁舎と文化会館）
 - ④女性センターの廃止（女性センター機能・消費生活センター機能移転）

2. 文化会館大ホールの機能（目的）をどう考えるか
 - ・用途（目的）をどう考えるか？
 - ①市民向けホールとする・・・規模縮小
 - ②イベント・コンサートの誘致（市外から集客）・・・規模拡大
1500 席くらいないと採算が合わない。
 - ・公民館事業、女性センターの機能などをどう整理するか？

3. ふれあいセンター（57 年建築 老人福祉センター、58 年建築 勤労青少年ホーム）
 - ・音楽室の利用は多いが、防音が？
 - ・勤労者教養講座 H27 まで 6 講座、H28 から 8 講座に増やし、受講者は増えているが、定員を満たしている講座は僅か。
 - ・生きがい教室は定員を満たしているが、昔からの教室を継続している状況。
 - ・講師料が安く、講師の確保が課題
 - ・社会教育で実施している講座と重なり、事業の統合も含め機能の移転も考えられるが、暖房施設の改修が必要。

4. 文化協会（文化団体）の意見聴取も必要ではないか
 - ・各施設の設置目的など整理し、本部会の検討事項をもう少し整理してから、文化団体の意見を聞く場を設けた方がよい。

5. 今後の進め方
 - ・月 2 回程度のペースで、早めに検討を進めるべき。日程の設定にあたっては勤務終了後の開催もあり。